

# 第3回 医療・介護現場カイゼン部会レポート

## 【1.参加者5分間スピーチについて】

今後の部会では2社/各回、発表する機会を設ける。(希望者・先着順)  
初回は、杉藤様(中産連)より自社の紹介。次回以降の希望者募集。

## 【2.コ・メディカル部会の紹介】

- 「コ・メディカル情報ステーション」が開設されます。部会でも活用を。
- 9月にカイゼン部会&コ・メディカル部会合同企画を予定

## 【3.医療関係法のキーワード1】

医療・介護現場のカイゼン提案にあたり、知っておきたい医療関係の法律知識などについて、副部会長の市橋様より基礎的な解説をいただきました。



## 【4.医療現場見学会で感じた疑問点と回答】

(例)

- 体の移動、記入やチェックなど、看護師はなぜバラバラに来るの？  
→病院のやり方の問題。1人でやっているところもあり。
- 寝たきりの方の散髪は外注化できないのか？
- 食事の介助について →本来は看護師の業務。
- 話し相手が欲しい高齢者。ひとりでも楽しく、もしくは一緒に食事はできないのか？ →病院の機能設計の問題
- 看護師の制服やインテリアに白が多く殺風景 →観点が無い
- 医療機器など作ったけど売れないか？という課題 →さまざまな法的規制があるので事前に相談を(市橋)



(参加者からのコメント)

- 病院によって違うので注意
- 他の病院の真似をしない業界
- すべて白衣ではない
- 病院は全て違うと考えて欲しい  
(一事例では判断できない)

2013年4月25日(木) 14:00~17:00  
名古屋大学大幸キャンパス(本館1階多目的会議室)  
参加者:25名 <部会長:名古屋大学 榎原久孝>

## 【5.コ・メディカル部会からのニーズ検討】

コ・メディカルから提案された4つのニーズを題材として、グループに分かれて具体的に検討。グループごとに発表しました。

- 30分・議長、書記、発表者を選定
- テーマ選択
- 検討(用紙回収)



### <グループ1>

贅沢とは？ 何でも叶えてくれるコンビニみたいなサービス  
コミュニケーションを有料サービス化。  
→聞いて自分史、絵本化、音楽化、聞かせてあげる。

### <グループ2>

待ち時間を減らすサービスができないか？  
→ 薬宅配。医療や介護が来てくれるサービスができないか。

### <グループ3>

行きたくなるデイサービス。  
異世代と触れ合う → 保育園等との交流。  
(ロクロを使った陶芸など創作、食事。違う世代との交流)

### <グループ4>

自費サービスには限界がある。「金を払ってまで」という意識も存在。一方、幸せを追求した一点豪華主義も存在。  
→年金など個々の経済状況への考慮が必要。  
○事業所がイベントを考えて実施。デイが多数あり選択に困るが、名古屋は事業所よりサービス内容のFAXが届くので参考に。

次回開催予定：2013年5月23日(木)14時~16時半  
(名古屋大学大幸キャンパス)